



✉ 編集チームより ✉

シルバーウィーク真っ最中！秋の味覚を楽しんだり、お出かけしたり、ゆっくり過ごしたり…🍁🍂
連休を満喫しながら、安全の基本もお忘れなく！今月も安全運航でいきましょう！（by 担当K）



令和8年度「船員安全・労働環境取組大賞」 通称「SSS（トリプルエス）大賞※」を発表しました！

※Award for **S**afety and **S**mart Environment for **S**eafarers

大賞1件、特別賞3件が
選ばれたッピ！



国土交通省では、船の安全運航や船員さんの働きやすさを向上する取り組みを、毎年「船員安全・労働環境取組大賞」、通称「SSS（トリプルエス）大賞」として表彰しています！

大賞

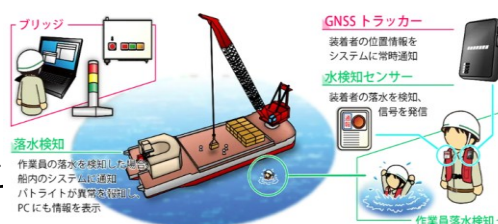
東亜建設工業(株)/東亜海運産業(株)/ 信幸建設(株)

◆ 取組名称

作業船員の水中転落を検知し、救助初動を支援
「広域通信型 落水者救援支援システム」



【システムイメージ】



◆ システムの特長をご紹介します！

- ① 落水事故を自動で検知し、関係者へリアルタイムで通知
- ② 落水者の位置を地図上で確認でき、迅速な搜索・救助を支援
- ③ 携帯電話の圏外エリアでも利用可能な広域通信に対応可能
- ④ 振動や警報音による通知機能で、騒音環境下でも異常を伝達
- ⑤ 無人航空機（ドローン）との連携により、効率的な搜索活動が可能

▼ 本取組による効果 ▼

- (1) 落水者の位置をすぐに把握・追跡できるため、早期発見と迅速な救助活動を支援します👏
- (2) 広いエリアでも安定した通信が可能で、海上作業の安全性向上に大きく貢献します！

特別賞



(株)辰巳商会/玄海汽船(株)

◆ 取組名称

実践型練習船 ケミカルタンカー「新玄海」の就航🇯🇵

◆ 取組内容

若手船員の育成を目的とした居住区の拡張、居住環境の改善、作業環境の整備、教育制度（メンター制）の導入を行った実践型練習船の就航



津軽海峡フェリー(株)

◆ 取組名称

AI・DXを活用したISM連動型ヒヤリハット情報管理システムによる船員災害防止と安全対策強化、船員労働環境向上の取組み📱
（ヒヤリハット情報の電子化・ペーパーレス化とSafety IIを見据えた安全文化醸成）

◆ 取組内容

AIを活用したヒヤリハット情報管理システムを導入。船と陸上で情報を共有し、ヒヤリハット事例のリアルタイムでの展開により、安全意識の向上等を実現



(株)西村組

何事も備えが
大事だッピ～👏

◆ 取組名称

“作業船”から“海上防災拠点”へ💧🏠
（船員の命と地域を守る備蓄体制の構築）

◆ 取組内容

自然災害に備え、船内に食料や水、簡易トイレなどを備蓄。船員だけでなく地域住民の支援も視野に入れた、防災体制の強化を実現



SSS大賞受賞のメリットを教えてくださいッピ！

ロゴマークを名刺などに活用できるほか、「安全にしっかり取り組む会社」として取引先や求職者へのPRにもつながります！
また、職場のみんなの自信やモチベーションが高まり、さらに安全な職場づくりを進めるきっかけになります👏



これまでのSSS大賞・特別賞はこちら👉

https://www.mlit.go.jp/maritime/maritime_tk4_000040.html

※ 今回紹介した取組内容については、後日公開予定です！



安全運航いろはカルタ

出典：(公社)日本海難防止協会「安全運航のいろは」

そ

あなたは、強風時、自分の船が走錨してしまったり、風上の錨泊船が走錨して接近したりして、**危ない！**と思ったことはありませんか？

荒天が予想される場合には、気象情報から風の強さや向きの変化、うねりの状況などを確認し、**走錨しにくい場所に錨泊する必要があります！**

船長においては、日頃から当直者に**走錨の感知や発見方法を指導**しておくことが大切です

錨泊方法も色々あり、**運航時の天候などに合わせた錨泊方法を選ぶこと**で、より安全な運航を目指しましょう

走錨事故防止ポータルサイトでは、**走錨事故防止に役立つ情報を掲載**していますので、ぜひ一度ご覧ください



ちゃんと対策しないと走錨しちゃうッピ〜

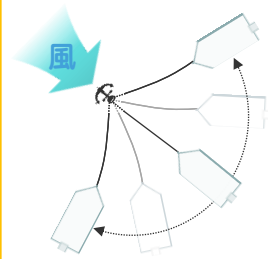


走錨事故防止ポータルサイト

錨泊方法ごとのメリット・デメリット

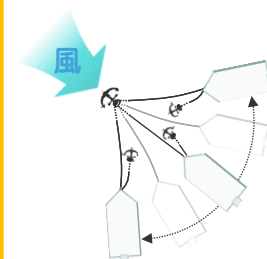


単錨泊



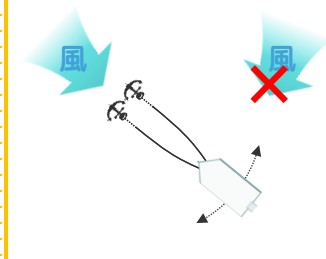
- ・強風時でも**スムーズに錨を揚げ、転錨**が可能
- ・風向に合わせて最適な停泊方法に変更可能

単錨泊 (振れ止め)



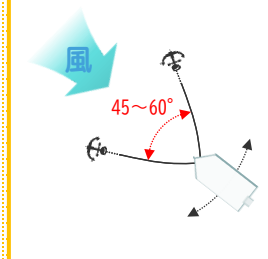
- ・船首の**振れ回りを半分**に抑制
- ・錨への作用力も**30～40%減少**
- ・微風の範囲で有効

二錨泊



- ・錨の**安定感が高く、船が流されにくい**
- ・一定方向からの強風、高波、潮流に有効

双錨泊



- ・船首の**振れ回りを大きく抑制**
- ・錨への作用力を**約40%減少**

- ・錨の**安定感が低く、船が流されやすい**

- ・**風向変化により錨鎖が絡みやすい**
- ・絡んだ場合、自船で直すことが困難
- ・強風時の揚錨が困難

※ 赤色 (○) がメリット、青色 (×) がデメリット

出典：走錨事故防止ガイドライン/国土交通省海事局 海上保安庁

■うみマガ読者アンケート【募集中!!】

みなさまにより役立つ「うみマガ」をお届けできるよう、今後の誌面づくりの参考としてアンケートへのご協力をお願いいたします！

<https://forms.cloud.microsoft/r/jTQDVaiBBv?origin=lprLink>



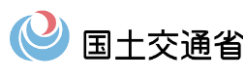
アンケートフォーム



■本メールマガジンに関するお問合せ先

国土交通省海事局安全政策課安全監理室

✉ hqt-umimaga@ki.mlit.go.jp



登録フォーム